

＜琵琶湖の生きもの検索＞

琵琶湖の代表的な水鳥

①水面に浮いて生活していることが多い水鳥のなかま

A 水にもぐって餌を採る。尾の方を水面に沈めているものが多い。

【カイツブリの仲間】 カイツブリ、カンムリカイツブリ、ハジロカイツブリ

【カモ科】 ホシハジロ、キンクロハジロ

【ウ科】 カワウ

【クイナ科】 オオバン

B 水にもぐらず逆立ちをしたりして水面の餌を採る。尾の方を水面から上げている。

【カモの仲間】 ミコアイサ、ヒシクイ、マガモ、カルガモ、コガモ、ヨシガモ

ヒドリガモ、オナガガモ、ハシビロガモ、コハクチョウ



カイツブリ



ホシハジロ



マガモ



ヨシガモ

②浅い水辺を歩いて水棲動物を採って食べる水鳥

【サギの仲間】 ゴイサギ、アマサギ、コサギ、チュウサギ、アオサギ



アオサギ

③ゆっくり羽ばたいて飛び、水に浮いたり地上にとどまることもある水鳥

【カモメの仲間】 ユリカモメ



ユリカモメ

琵琶湖の代表的な貝

①二枚貝のなかま

古異歯目・イシガイ科に属するもので、琵琶湖特産として、マルドブガイ、イケチョウガイ、オトコタテボシガイなど。

異歯目・シジミガイ科としてセタシジミなどがある。

②巻貝のなかま

中腹足目・カワニナ科に属するもので、イボカワニナ、ヤマトカワニナなど。

・タニシ科として琵琶湖特産のナガタニシなど。

原始腹足目・アマオブネガイ科としてイシマキガイが見られる。



マルドブガイ



セタシジミ

琵琶湖の水生物

①浮遊植物（水面に茎を広げて、浮き漂っているもの）

ウキクサ（ウキクサ科）、ホテイアオイ（ミズアオイ科）、コナギ（ミズアオイ科）

②浮葉植物（茎は水中にあって、葉だけが水面に浮くもの）

ヒツジグサ（スイレン科）、ハス（ハス科）、ヒシ（ヒシ科）など。

③沈水植物（全体が水中にあって、水面に姿を見せないもの）

ネジレモ（トチカガミ科）は、琵琶湖固有種。センニンモ（ヒルムシロ科）、コカナダモ（トチカガミ科）、マツモ（マツモ科）など。

④抽水植物（水の中から茎を空中に立てているもの）

イ（イグサ科）、ヨシ（イネ科）、マコモ（イネ科）、オモダカ（オモダカ科）



ネジレモ

（写真提供：琵琶湖水鳥・湿地センター、草津市立水生植物公園みずの森）